

旧広島陸軍被服支廠の活用を考えるワークショップ

【Newsletter Vol.1（2022年2月発行）】

第1回 ワークショップ

日時：2022年1月30日（日）13:00～15:30

場所：Zoomオンライン

参加者：45名

ワークショップの目的

本ワークショップでは、様々な世代の方々にご参加いただき、被服支廠の活用に向けて、何を大事に考えていきたい？、どんな活用のアイデアがある？といったご意見を広く集めていきます。

その結果は、旧広島陸軍被服支廠の活用の方向性に係る懇談会に提示しながら、「活用の方向性」の取りまとめに活かしていきます。

ワークショップのスケジュール

第1回

- ・ 検討スタート！まずは話してみましよう
- ・ 被服支廠のことを知りましよう
- ・ 被服支廠について、参加者の今の考えを集めてみましよう

今回の
ワークショップ

第2～3回

- ・ 各種団体など、いろいろな人の話を聞いてみましよう
- ・ 活用にあたって大事にすべき視点（大きな方針）などを話し合ってみましよう

第3～4回

- ・ 活用方策のアイデアを、いろいろな視点から出してみましよう

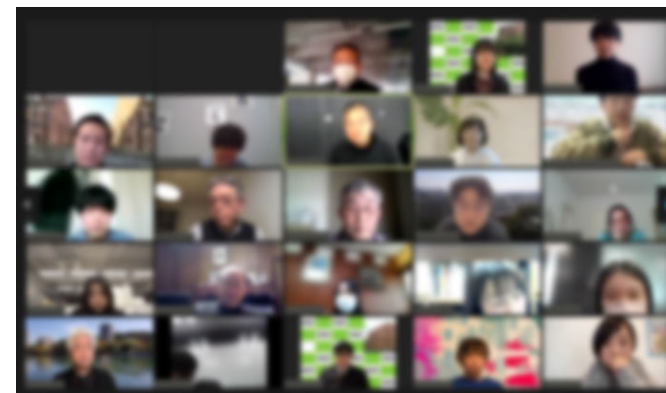
第5回

- ・ ワークショップの結果を振り返り、広く発信していきましよう

今回はこんな内容でした！

①Zoomによるワークショップにチャレンジしました！

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、対面での実施が困難になったため、オンラインにてワークショップを実施しました。



②アーキワーク広島 代表 高田さんにご講演いただきました！

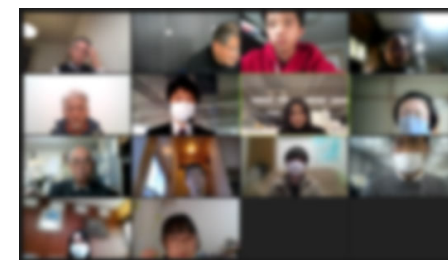
被服支廠とはどんな施設なのか、どんな魅力を秘めているのか、参加者の皆様に知っていただくため、アーキワーク広島の高田さんにご講演いただきました。

1. 被服支廠とは？
～その歴史経緯～



③参加者には自己紹介と、被服支廠に対する想い・アイデアを語っていただきました！

ワークショップでは4つのグループに分かれて、被服支廠の未来を考える仲間として、お互いの理解を深めながら被服支廠について語っていただきました。



〈イメージ〉

明るい未来が想像
できるような場所



ワクワクする気持ち
が起こる場所

人が集まって交流
できるような場所



未来の平和を
創る場所

〈大事にしたいこと〉

- 被爆，戦争などの**暗いイメージではなく**
- 資料等の閲覧のみでなく，**行きたいと思える場所へ**
- 復興の象徴として緑化**
(緑とレンガの対比)
- 広島はお酒のイメージがあり，**ピース(平和)とお酒の融合**もおもしろそう
- アートの活用**もできると面白い
- 将来，**被服支廠内で働きたい**
- 建物自体の歴史的価値を活かす**
- 毎月のように行ける場所へ**
- 広島に暮らす市民と融合して**交われる場所**
- 施設そのものを感じられる**何もない空間
- 手を加えずそのままの形で**人が集まり交流できる
- 被爆者の声，追悼**の空間。被爆時の詩を朗読できる場所
- 事実を忘れないために，**戦争や平和について考えることができる**空間



〈活用のアイデア〉



- 「ピースウォーク」の一環として原爆ドームを廻り被服支廠へ宿泊。
～平和に絡めた**体験型宿泊施設**～
- 被爆者の方の資料を保存・活用する**文書館**
～**平和に特化したアーカイブ**～
- アートを作って発信できる空間
～**芸術発信拠点**～
- 様々な**展示会・建築に特化した企画展**が実施できる空間・会場
～**多目的展示場**～
- 他都市の事例も踏まえた**商業施設，集客施設**
～**複合型商業施設**～
- 近代史や戦後復興の記録を扱う空間
～**都市博物館**～
- 市民の**交流施設** (音楽・美術・研究機関等)
～**複合施設**～
- 市民参加型による周辺緑化等の整備

様々な活用アイデアが
寄せられました



〈 類型 〉

〈 アイデアのもとにある考え 〉

〈 アイデア 〉

知ってもらう
・
アクセス
しやすくする

・被服支廠を知らない人が多い
・**周知・誘導**が大事



➤ 駅や観光スポットでの**掲示案内**
➤ **ループバス**や**雁木タクシー**で周る
➤ **G7の会場**にする
➤ 活用案を考える**コンクール**を毎年開催する



子どもたちが
学ぶ・考える

・子ども（小中学生）が**学ぶきっかけ**になるような施設に



➤ 県内の小中学校でアンケートをとり認知度を
確認⇒**被服支廠で何をしたいか**を聞く
➤ 子どもの**図書館**，**資料館**
➤ この空間で学ぶ（**校舎**として使う）体験

広さを活かす

・**4棟**とも残って欲しい
・**住宅地の中**にある



➤ **地ビール**，**クラフトビール**施設
➤ **サウナ**，**スパ**施設



文化・平和・交流
の拠点

・**芸術**や**広島**の**文化**に触れられる施設に
・**役に立つ**+**収益**がある
・**平和**について学べる場所に
・広島に**ユースホステル**がなくなった



➤ **音楽**や**アート**，**お酒**や**神楽**を楽しむ場所



➤ 広島県の文化振興拠点（**オフィス**，**アトリエ**等）
➤ 「**国際平和拠点ひろしま**」推進の拠点



➤ **原爆**関係の文学館
➤ 常設の**ビデオシアター**



➤ **ユースホステル**

地元の人が
使う・管理する

・広島には**世界遺産**がすでに**2つ**⇒その
観光で一日かかる
・地元の人が**花壇**を整備していた
・**皆実町中通り**商店街のお店が少なくなっている⇒活性化につなげたい



➤ 観光客ではなく，**地元の人**が**使いやすい**施設にする



➤ **管理運営**に地元の人に関われるしくみづくり



➤ **商店街**で何かやれたらいい



持続可能な
活用法の検討

・活用法は**平和**関連に偏らなくてもいいのかなという印象
・使う人に**自分たち**で考えてもらう（決め打ちではなく）
・活用のための改修等についての**コンセンサス**が必要

〈 活用の考え方 〉

芸術・文化の
発信の場

- **新しい工芸の発信拠点**
- 夏以外の観光客が少ない時期の**観光の目玉**となる場所
- **地域経済の活性化に寄与**するサービスがあったら良い

過去と未来を
繋ぐ

- 原爆という過去のイメージだけでなく、**現在の広島**のまちの姿を伝えていく場所
- 被爆や戦災復興についての**発信点**
- 被爆団体などの**関係団体の思いを尊重**する
- 平和=原爆に捉われない「**平和**」を**発信し**、**世界の子どもたち**が平和について学ぶことができる場所
- 10年、20年先も**持続可能な施設**
- みんなが**笑顔になれる場所**

立地や建物の
個性を生かす


- 2023年のG7広島誘致も視野に入れた、**世界中のたくさんの人々が訪れる場所**
- 広島市内全体の**まちづくりビジョンを反映**する
- 周辺施設(広島大学の医学部、県内の放射線研究施設)やプロジェクト(広島駅前開発など)との**面的な連携**
- **見た目のインパクト**を利用するなど、他の施設との**差別化が必要**

スモールスタートで、住民の意見を取り入れながら少しずつ作り上げていく施設

手段からではなく、被服支廠の**認知度を上げるためのターゲットや方向性**を考えたいし、意見を聞きたい

〈 具体的な活用アイデア 〉



- **広島在住の職人と学生が交流**できる工房
- 音楽や実演アートなどの**イベント**や吹奏楽などの**発表会開催**
- **お酒と音楽**を有料で楽しめる場所 
- 年1回、オリジナルの平和の音楽を一般公募して演奏(毎年音楽が増えていく)
- 音楽にこだわったドキュメント写真の**展示場**
- 被爆や戦災復興について**デジタルアーカイブ**で発信する
- 被爆者の思いに寄り添うための**原爆のイベント**とともに、**マルシェ**などのイベントも定期的に開催
- **IT関連の研究施設** (島根県で廃校をデータセンターとして活用した事例あり)
- **メディアセンター・多目的ホール**



〈キーワード〉

〈大切にしたい思い・考え方〉

〈活用のアイデア〉

子ども,次世代
につなぐ

- 子どもに身近に感じてもらう
- 若い人に来てもらうことで建物を維持
- 子どもたちがまちを作る

持続可能な施設とするため
にはお金+愛着が重要

- 子どもの職業体験,修学旅行で原爆+体験がある
といい
- KIITO (デザイン・クリエイティブセンター神
戸)のような子どもたちがまちを作るという動
きを被服支廠でしたい
- 子ども図書館・学校への出前授業

愛される場,
祈り・
憩いの場

- 後世に悲惨な出来事を含めて情報発信
- 被服支廠のポテンシャルを活かし昔の歴史
に光をあてる(都市の記憶)
- 静かで,祈りに通じる憩いの場
- 外部の人が来る場所は地域の人も来やすい
場所になる

- 静かな時を過ごす場(保存しながらカフェやホテル
(タスマニアなど海外事例あり))
- 中央図書館, 広島駅前ではなく
ここに持ってきたら?
- 開架式の蔵書館



アート作品から
平和の祈りを
発信

- 国際アニメーションフェス(現在は別の文化
活動)のような活動の継続
- 音楽,映像,視覚的アート作品から平和を
発信
- アート活動をすることで平和のメッセージ
が自然と出てくる
- インスピレーションが高まる非日常的空間

- 想像力を高めるような滞在型アートセンター
- アーティストの創作活動,ワークショップ,
ワーキングスペース
- アニメーションデジタルの
体験,作品が見られる施設
- デジタルラボ・広島デジタル倉庫(モノづくり
ができる場所,子どもも大人も集うことができる
もの,平和作品もデジタルアーカイブする)

NFTで販売し
施設の維持費を出す

都市型
複合施設で
人を集める

- 平和だけでなく,貧困,海洋汚染など世界中
の問題を発信できる場所
- 戦前の歴史から戦後の復興まで若い人にど
うすれば平和を保てるかを知ってもらう場
所
- 複合することで人を集める

- 都市型合宿研修所(大学・社会人・修学旅行)
- 第2の資料館(軍都広島→被爆→復興→平和)
- 平和のアーティストが多いので美術館,映像文化
ギャラリー,図書館などを複合
- 広島市内の慰霊碑巡りの情報提供,周遊バスを
設ける,駐車場の設置

周辺を巻き込んで
共同で人を集める

産業会館,比治山にも
利用者用の駐車場を作る